

Company
Profile

地域の宝いま、ここに。ふるさと杉

TAKAKATSU KENZAI

宮城で生まれ育った想いが、宮城の新しい住まいを創る。
古川駅前大通の高勝材木店から始まったタカカツ建材の歴史。
地元宮城の気候や風土にフィットした住まい創りのために、
建材・資材の提供はもちろん、様々な販売支援サービスを
ワンストップで提供してまいります。



流通営業部

〒989-6255 宮城県大崎市古川休塚字新西田38-1 TEL.0229-28-1000 FAX.0229-28-1001

株式会社ハウスサポート宮城

TEL.0229-25-5544 FAX.0229-25-5547



プレカット工場



〒981-4226 宮城県加美郡加美町字押登目29-7 TEL.0229-63-7055 FAX.0229-63-7066



製材工場



〒981-4263 宮城県加美郡加美町字雁原308-4 TEL.0229-63-8565 FAX.0229-63-8566



地域の森・人・産業を守り、ふるさとを元気にする

株式会社 **タカカツ建材**



株式会社
タカカツ建材

時代の変化を恐れず、 新たな付加価値の創造に向け 果敢に挑戦してまいります。



社長あいさつ

平素より厚いご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。弊社は1955年に高勝材木店として創業いたしました。木製建具の材料となる良質な木材を仕入れて販売する中で、創業者の高橋勝三は「どうしたらお客様に喜んで頂けるのか」考えに考え抜いた結果、ある結論に至りました。”家を建てるための材料がーか所ですべて揃うこと、そして家ー棟分の材料を網羅できるまでに取扱商品の幅を広げることこそが我々にできる最高のお客様サービスである”この創業者の想いこそが、タカカツ建材の原点です。

時代が移り変わっても「お客様に喜んで頂きたい」という想いが変わることはありません。住まいを取り巻く環境はめまぐるしいスピードで変化を繰り返しております。建築資材の多様化、新しい工法やシステムの登場、住まいに求めるものや価値観もまた、然りです。弊社も時代や価値観、ニーズの変化と共に変わり続け、住宅資材はもとより製材・乾燥・プレカット・施工・受注支援などお役立ちできる範囲をさらに広げてまいりました。近年では建築物の木質化・木造化の流れを受けて高まる需要に対応すべく、国内でも認定を受けている事業所が極めて少ない『JAS機械等級区分構造用製材』の認定を取得いたしました。これにより、非住宅の大型木造建築においても安心してご使用頂ける確かな品質の構造材を自社で製造し、ご提供できる環境が整いました。私たちは、今後も受注支援や環境変化に迅速に適応できる体制を作ってまいります。

そして、創業者の「お客様に喜んで頂きたい」という想いを大切に受け継ぎながら、お客様から一番にお声をかけて頂ける「ファーストコールカンパニー」を目指し、社員一同邁進してまいります。



代表取締役社長 高橋 勝典

会社概要

タカカツホールディングス	代表者	代表取締役社長 高橋 勝典
	創業	昭和30年9月
	資本金	9,541万円
	グループ年商	111億円(令和元年12月決算)

株式会社タカカツ建材	代表者	代表取締役社長 高橋 勝典
	設立	平成7年1月
	資本金	6,000万円
	売上高	40億円(令和元年12月決算)

沿革

昭和30年9月	古川駅前に「高勝材木店」として個人創業
昭和35年	自前の土地を購入し、古川駅前大通に移転
昭和36年	鳴子営業所開設
昭和38年	「株式会社高勝」法人成り 資本金1,000万円
昭和50年	社名変更「高勝住宅建材株式会社」二代目社長高橋のぶ就任
昭和63年	本社・建材事業部社屋を古川休塚に移転
	社名変更「株式会社タカカツ」
平成2年	三代目社長高橋勝行就任
平成7年	子会社プレカット工場「株式会社スペースパーツ宮城」を設立
平成17年	金物・在来工法兼用ライン増設
平成21年	仙台営業所開設
平成23年	「株式会社スペースパーツ宮城」を「株式会社タカカツ」へ商号変更、建材事業を「株式会社タカカツ」に統合
平成28年	株式会社タカカツ製材工場がオープン
	四代目社長高橋勝典就任
平成29年	プレカット工場がJAS人工乾燥処理構造用製材 認定取得
平成30年	合法木材供給事業者認定取得
平成31年	社名変更「株式会社タカカツ建材」
令和2年	プレカット工場がJAS機械等級区分構造用製材 認定取得

事業内容

製材、乾燥、構造プレカット、建築資材・住設の販売・施工、工事一式、輸入資材販売、CAD設計、サイディングプレカット加工・施工、サッシ、規格住宅販売、保証事業(住宅完成保証制度・建築工事保険・瑕疵保険・地盤保証)

取扱商品

販売事業	木材…国産材、輸入材、銘木、集成材、他 住宅建材…内装材、外装材、断熱材、他 住宅設備機器…システムキッチン、システムバス、トイレ、他
生産事業	製材・乾燥事業…製材、乾燥 構造プレカット事業…在来工法、金物工法 サイディングプレカット事業…REGプレカット工法
施工事業	建て方工事…建て方木工事、仮設足場、他 外装工事…屋根工事、外装工事、他 断熱工事…グラスウール、硬質発泡ウレタン、他 太陽光発電システム工事
支援事業	建築法関連支援…設計・申請サポート、保険・保証サポート、他 受注支援…住宅FC事業、他

資格

- 二級建築士
- 二級施工管理技士
- 宅地建物取引士
- 木造組立て作業主任者
- 木材加工用機械作業主任者

許認可

㈱タカカツ建材
一般建設業:宮城県知事許可(般-23)第19229号
二級建築士事務所:宮城県知事第20620025号
機密測定技能者従事事業所登録番号:0740
㈱ハウスサポート宮城
二級建築士事務所:宮城県知事第19420004号

自社一貫性の強みを生かし高品質な各種資材を タイムリーにお届けします

原木の調達から、製材・加工・流通まで一貫した体制で、タカカツ建材の技術を結集しています。

製材工場

厳選した国産杉を扱っており、中でも宮城県の“ふるさと杉”を使うことにこだわりを持っています。地域の資源を生かし、端材まで様々な用途で活用するなど木材のカスケード利用を推進しています。



プレカット工場（構造プレカット）

プレカット工場では、在来工法、金物工法、羽柄加工、合板加工に対応しております。JAS認定工場として、高精度で高品質な構造プレカット材をご提供いたします。



サイディングプレカット工場

ワレやズレを起こさず最適にカットするのはもちろん、色や柄などを考慮し、自然な見栄えになるような切断が可能なシステムを用い、高品質な外壁材を安定的に供給いたします。



流通営業部

木材のプロが厳選した自社製材の木材から各種建材、住宅設備機器まで、豊富なバリエーションの住宅建設資材を取り扱っております。



施工

慢性的な職人不足の解決策として施工支援も行っております。材工で高品質の商品をお届けすると共にお客様の仕事の合理化と省力化、工期短縮のお手伝いをいたします。



サポート

物流、技術面、保証・保険業務、研修会、イベント、住宅FC事業に至るまで豊富なサポートメニューを取り揃え、お客様の受注活動をバックアップいたします。



株式会社ハウズサポート宮城（流通営業部内）

年間申請件数実績150件以上長期優良住宅、設計性能表示、フラット35、確認申請をあなたに代わってフルサポート！

「ハウズサポート宮城」は、住宅瑕疵担保責任保険会社から認定を受けたサポートセンターとして、主に長期優良住宅や、設計性能表示、フラット35、確認申請などを、ビルダー様・工務店様に代わって、申請サポートさせて頂く会社です。有資格者もおりますので安心してご相談ください。

TEL.0229-25-5544 FAX.0229-25-5547

申請図書作成・申請

フラット35申請

構造計算・伏図作成

確認申請・その他





丸太貯蔵地



リングバーカー



樹皮やおがくずなどの端材も活用



丸太を投入



曲がりや大小様々な径級にもランダムに対応可能



センサーの位置情報をもとに刃物を位置決め

製材工場 WOOD EGG FARM MIYAGI

地元産の優良な木材を余すことなく有効活用しています。

製材工場では厳選した国産杉を扱っており、中でも地元の杉を使うことにこだわりを持っています。地元で育まれた木にはその土地の気候に耐えうる高い適応力が備わっていると言われています。また、コストの面でも輸送費が抑えられるといった多くのメリットがあります。タカカツ建材では優良な宮城県産の杉を「ふるさと杉」として自社ブランド化し、建築資材に製材加工し提供しております。加工中に発生した端材も様々な用途で使い、木材を余すことなく有効活用しています。



製材工場所在地

〒981-4263
宮城県加美郡加美町字雁原308-4
TEL.0229-63-8565
FAX.0229-63-8566
敷地面積：16,500㎡

対応工法

チップパーキャンター

生産設備

☐ リングバーカー
☐ チップパーキャンター

生産能力

年間最大20,000㎡



製材品出口



ギャングリッパーで角材を板材へ加工



金物取付



熟練の職人による手加工



豊富な建築知識と経験を有するCAD



徹底した品質検査・管理のもと出荷



端材を燃料にしたボイラー乾燥機



多方面からの軸加工が可能



高精度で高品質なプレカット材をご提供

プレカット工場 WOOD EGG FACTORY MIYAGI



JAS規格の確かな品質、非住宅も多数納品実績あり。

タカカツ建材のプレカット工場はJAS認定工場です。部材のたわみにくさを示すヤング係数(E)や、製品の形状安定性を推し量る含水率(SD)が明確に表示される機械等級区分構造用製材を生産できる全国でも限られた数少ない工場の一つです。住宅はもちろんのこと、現在国が推進している国産材を使用した非住宅の分野でも多数納品実績がございます。特に非住宅の場合、数値が明確に表示されたJAS規格製品を用いて構造設計を行うことで建物の構造性能をより明確に判定できます。タカカツ建材は、県産材を使用した非住宅、特殊物件の分野にも対応可能なJAS規格製品・技術・人材を有しています。



プレカット工場所在地

〒981-4226
宮城県加美郡加美町字押登目29-7
TEL.0229-63-7055
FAX.0229-63-7066
敷地面積:41,425.85㎡
JAS人工乾燥処理構造用製材 認定取得
JAS機械等級区分構造用製材 認定取得

生産設備

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 横架材加工2ライン | ☐ 5軸加工機1ライン |
| ☐ 柱材加工1ライン | ☐ その他各種 |
| ☐ 羽柄材加工2ライン | |
| ☐ 合板加工1ライン | |
| ☐ モルダー1ライン | |
| ☐ 束加工機1ライン | |

製品

1. 在来工法
2. 金物工法: テックワン・プレセッター・テクノストラクチャー・STROOG
3. 羽柄加工: 垂木・間柱・窓台・筋交い・破風・根太
4. 合板加工: 野地・床

生産能力

100棟/月(約4,000坪)



サイディングプレカット工場

現場では貼り付けのみ。工期短縮・コストダウンを実現。

ワレやズレを起こさず最適にカットできるばかりか、色や柄などを考慮し、自然な見栄えになるような切断が可能なシステムを用い、高品質な外壁材を安定的に供給いたします。2×4、在来、金物工法、特殊サイズの加工にも対応可能です。見積から現場採寸、品質管理、出荷に至るまで担当者が責任をもって対応いたします。

サイディングプレカット工場所在地

〒989-6255
宮城県大崎市古川休塚字新西田38-1
TEL.0229-28-1000
FAX.0229-28-1001

サイディングプレカット 7つのメリット

- | | |
|--------------|-------------------|
| ①品質向上 | ⑤狭小地での小運搬が可能 |
| ②工期短縮・コスト削減 | ⑥+施工で職人の安全確保・負担軽減 |
| ③現場近隣トラブルの軽減 | ⑦データ管理で |
| ④現場がキレイ | 再受注につながりやすい |



住宅設備機器（水廻り・照明器具等）



玄関ドア・外装材等



サッシ（防火サッシ等）



木質建材（建具/フロア等）



エクステリア（ウッドデッキ等）



国産材（杉等）



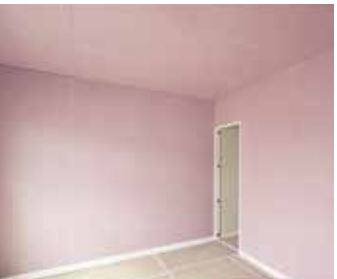
耐震制震資材（木造住宅用制震装置）



住宅設備機器（給湯器）



銘木（和室造作等）



内装建材（石膏ボード等）



断熱材（硬質ウレタンフォーム等）

流通営業部

自社一貫体制で住宅一棟分「まるごと総合納材」。

1955年に高勝材木店として個人創業して以来、家一棟分の材料を網羅できるまで取扱商品の幅を広げ、建築資材の供給を続けてまいりました。2016年に設立した製材工場稼働により、自社で製材乾燥を施した宮城県産の良質な木材の供給もスタートし、製材～加工～流通まで自社一貫体制・総合納材可能な体制を確立しております。住まいづくりに必要な材料をジャスト・イン・タイムでお届けいたします。

《取扱商品》

木材各種、住宅建材各種、住宅設備機器各種

流通営業部所在地

〒989-6255 宮城県大崎市古川休塚字新西田38-1
TEL.0229-28-1000 FAX.0229-28-1001



施工

住宅から非住宅まで多くの施工実績あり。

建築資材提案と合わせて、施工もタカカツ建材にお任せください。建築工事の中でも重労働かつ危険も多く、最も人手が必要な「建て方」や、外装サイディング施工、断熱工事、太陽光発電システム工事など多様な工事に対応可能です。住宅はもちろん、非住宅の大型木造建築物でも多くの施工実績がございます。技能研修やマナー、5Sなど教育を徹底した職人が施工いたしますので安心してお任せください。



タカカツ建材
非住宅木造建築物
施工例

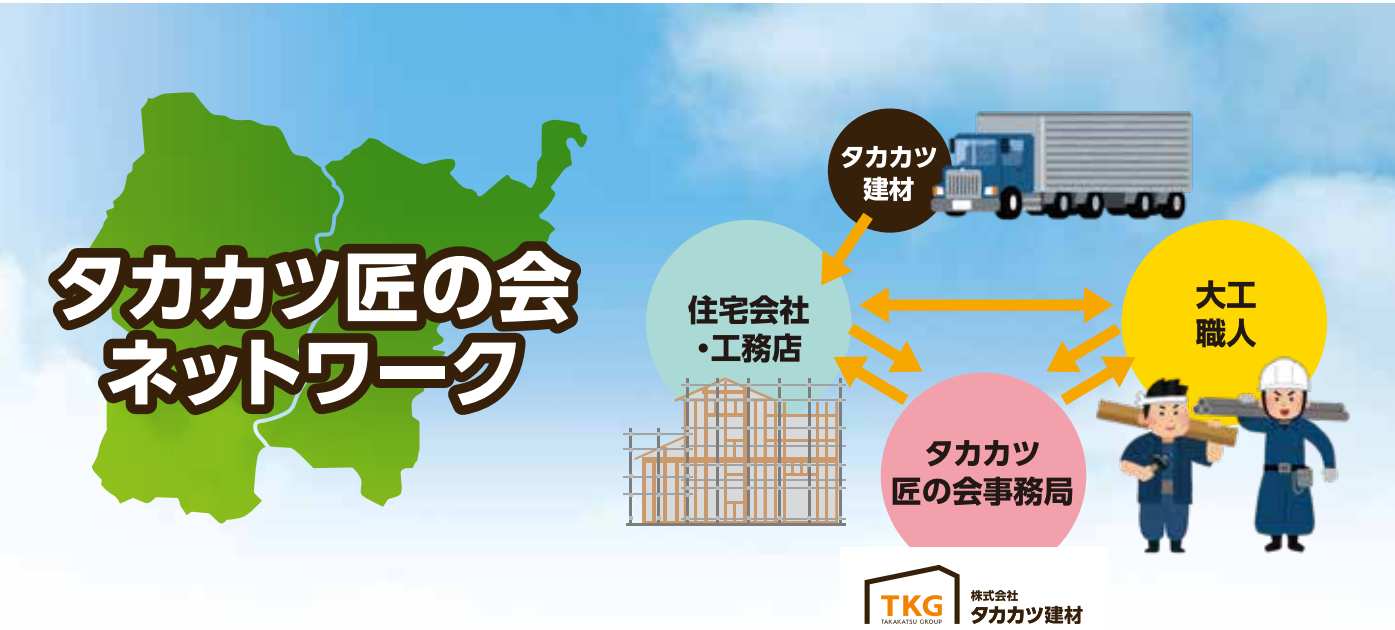
大型木造建築の建て方工事も
多数実績がございます。



タカカツ匠の会

職人ネットワークを生かし、職人さんをご紹介します。

近年、木造非住宅案件の増加や慢性的な職人不足により、手配・段取りに時間が割かれ、工期に遅延が発生したり業務効率が低下して困っているというお声が届いております。タカカツ建材は、そのような状況を改善すべく「タカカツ匠の会」を立ち上げました。タカカツ匠の会に入会して頂いたお客様の物件を、タカカツ建材が「職人ネットワーク」を生かして職人手配を行うサポートです。お客様の仕事の合理化と省力化、効率の良い経営のお手伝いをさせていただきます。



ご紹介可能な仕事内容

- 木工事
- 建て方工事
- 内装造作工事
- 外装工事

お打ち合わせ時に職人さんと施工実績や技術力などを事前にヒアリングさせていただきます。物件の工事レベルと職人さんの施工レベルをマッチングさせて、ご紹介いたします。

育成サポート



資格取得の講座を定期的開催しております。コンプライアンスなど社会的な目線も厳しくなっている昨今、匠の会では、紹介させて頂く職人さんへ積極的に資格取得や講座への参加を推進しております。

安全教育セミナー 1回/年

《現在実施講座》

- ・丸のこ等取扱作業従事者教育
- ・職長・安全衛生責任者教育
- ・足場の組立て等特別教育

タカカツ匠の会の流れ



物流サポート



今必要な部材をタイムリーに供給し、作業効率向上に貢献します。

徹底した品質管理を実施し、一邸ごとに必要とされる資材を丁寧に検品しながらピッキングいたします。配送は「ミスなく迅速に」をモットーに、施工進捗に合わせたジャスト・イン・タイム配送で建設現場に今必要な部材をタイムリーに供給いたします。また、材料をキット化して納材することで効率の良い配送やコスト削減、作業効率の向上にもつながります。

建築法関連サポート

かゆいところに手が届く、各種申請サポート。

確認申請、構造計算、長期優良住宅申請など専門的な知識が必要な計算や申請業務を代行いたします。また、万が一のトラブルを防ぐための各種保険・保証の取次や現場管理・工事履歴の蓄積といった家づくりの品質向上のサポートも実施しております。

株式会社ハウズサポート宮城（流通営業部内）

TEL.0229-25-5544 FAX.0229-25-5547



受注サポート【住宅FC事業】

STAND BY HOME



住宅FCで安定経営を支援、効率・生産性を高めるブランド戦略と仕組みをご提供。

オリジナルブランド「STAND BY HOME」の住宅FC事業を行っております。コンセプトやターゲットが明確に設定された規格型住宅で、規格プランの資材を予めパッケージ化しています。単に商品を提供するだけの関係性ではなく、充実した営業ツールやノウハウの共有、スタッフのスキルアップ支援などを通じて、パートナーである加盟店様を強力にバックアップします。目には見えにくいコストの削減、効率と生産性を高めるブランド戦略とシステム、組織的な仕組みをご提供します。



受注サポート【情報発信】

ノウハウや情報発信。

建築のプロであるお客様にアドバイスができる「信頼できるプロ」として、コンサルティング活動にも積極的に力を注いでおります。補助金・優遇制度、最新の業界動向など有益な情報をいち早くつかみ、国策に関する研修会の開催や情報誌の発行を通して情報発信しております。タカカツ建材はお客様に一番近いパートナーとして、さらなる高付加価値サービスのご提供を目指し、培ってきたノウハウをご提供いたします。



住宅資材販売事業 〈取り扱い商品〉

木材

国産材…杉、檜、松等
輸入材…米材、北欧材、ロシア材等
銘 木…床材、和室造作材等
集成材…内地材、外材、ハイブリッド材等
自社ブランド…ふるさと杉
●公共建築物木材利用促進法 ●合法木材 ●グリーン購入



住宅建材

屋根材、サイディング材、タイル、ボード、サッシ、
玄関ドア、耐震制震資材、バリアフリー建材、
木質建材(木質建具・木質フロア等)、アルミ建材、
エクステリア(ウッドデッキ・物置・フェンス等)、
断熱材(繊維系・発泡プラスチック系・自然系)等



住宅設備機器

システムキッチン、システムバス、トイレ、
洗面化粧台、給湯器、水栓金具類、空調設備機器、
照明器具、太陽光発電システム、蓄電池、HEMS、
薪ストーブ等



生産事業 タカカツ建材生産管理システム(品質・家歴管理)

プレカット工場はJAS機械等級区分構造用製材、JAS人工乾燥処理構造用製材の認定を取得しています。

製材・乾燥

チッパーキャンター



構造プレカット

在来工法
金物工法

- テックワン ●プレセッター
- テクノストラクチャー ●STROOG



サイディングプレカット

REGプレカット工法



施工事業

施工

建て方工事…建て方木工事、仮設足場、仮設トイレ
外装工事…屋根工事、外装工事、増改工事
断熱工事…グラスウール、硬質発泡ウレタン、発泡系吹付工事
太陽光発電システム工事

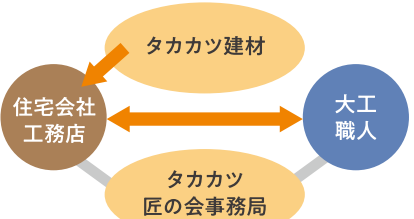


匠の会

職人紹介サポート

タカカツ建材が職人ネットワークを生かし、タカカツ匠の会にご入会
頂いたお客様の物件の職人のご紹介を行います。職人不足による業
務効率の悪化などにお困りの場合は是非ご相談ください。

ご紹介可能な仕事内容



各種サポート事業

物流サポート

地域密着型
配送システム

施工進捗に合わせた
ジャスト・イン・タイム
配送が可能。



コンポーネント
配送システム

キット化して納材することで
効率の良い配送・コスト削減・
作業効率向上が実現。



建築法関連サポート

建築設計申請業務サポート

確認申請、構造計算、長期優良住宅申請、住宅性能表示申請、国策の申請サポート、ZEH(BELS)申請サポート、
住宅あんしん保証、ハウスジーマン、MSJ、ハウスプラス、住宅保証取次店

特殊建築物推進サポート

大断面、中断面、金具工法、トラス断面建築物

保証・保険サポート内容一覧

完成保証、瑕疵保険、地盤保証、住宅履歴、リフォーム瑕疵保険、火災保険、地震保険、
工事総合保険、あんしんいえカルテ等

受注サポート

住宅FC事業 STAND BY HOME



STAND BY HOME



販促ツール

情報発信

- ・タカカツ友の会: 情報交換会、研修会etc
- ・各種情報発信: 研修会、イベント支援、
情報誌の発行
(INYNニュース含む2ヶ月/1回)

プロジェクト

WOOD EGG PROJECT

北国のいい暮らしを創る会



WOOD EGG PROJECT
LOCAL BRAND COMMUNICATION

地域の 森・人・産業を守り、 ふるさとを元気にする

SCHEME OF DISTRIBUTION

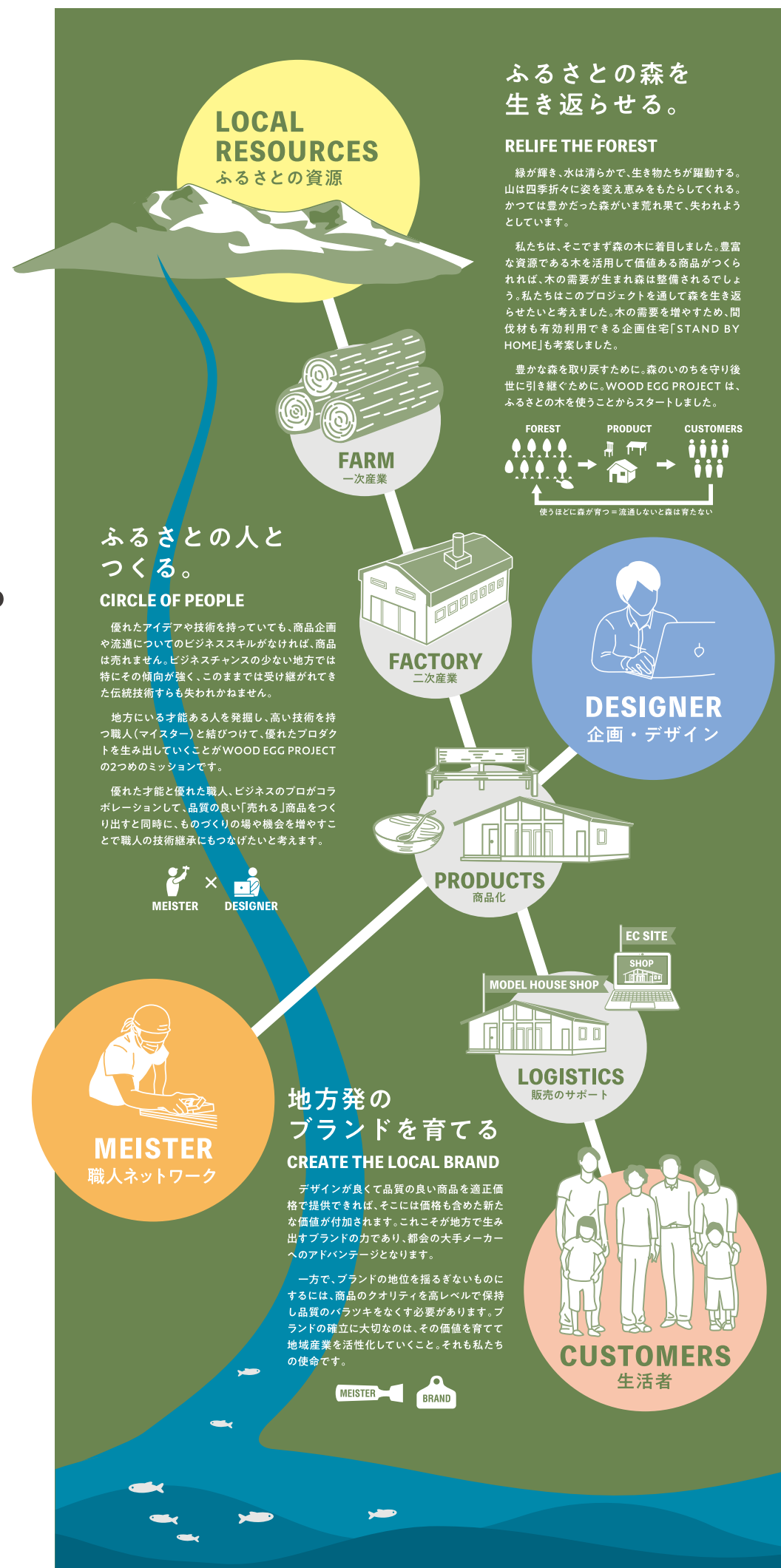
タカカツグループはふるさとの資源を生かす「WOOD EGG PROJECT」を推進しております。

森の木を使えば、それが山の整備につながり、森が育ちます。木が流通しない限り、森は育ちません。

WOOD EGG PROJECTは、ふるさとの森を守るために、木を使った良質なもののづくりをして流通させ、地域全体の経済に大きな流れを創造したいという想いからスタートしました。

地元の木材を活用するにあたり、製材工場とプレカット工場の大型施設を建設し、稼働。そして、森からつくる家ではなく、森と共に育まれる家を建たいという願いから「STAND BY HOME」の販売を開始しました。

そしてその思いは、森の木からさらに大きく。海へ、町へ。土地の素材や歴史と職人が育んできた技、つくり手による新たなデザインが重なることで生み出された商品を展示・販売する場も生まれました。WOOD EGG PROJECTはすべてが循環の輪でつながります。



ふるさとの森を 生き返らせる。

RELIEF THE FOREST

緑が輝き、水は清らかで、生き物たちが躍動する。山は四季折々に姿を変え恵みをもたらしてくれる。かつては豊かだった森がいま荒れ果て、失われようとしています。

私たちは、そこでまず森の木に着目しました。豊富な資源である木を活用して価値ある商品がつくられれば、木の需要が生まれ森は整備されるでしょう。私たちはこのプロジェクトを通して森を生き返らせたいと考えました。木の需要を増やすため、間伐材も有効利用できる企画住宅「STAND BY HOME」も考案しました。

豊かな森を取り戻すために、森のいのちを守り後世に引き継ぐために、WOOD EGG PROJECTは、ふるさとの木を使うことからスタートしました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」とは？ Sustainable Development Goals (SDGs)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

私たちはWOOD EGG PROJECTを通して持続可能な社会の実現を目指すべく、事業活動において社会課題の解決につながる取り組みの一つひとつを進めています。各部門がそれぞれの事業活動において「SDGs」に連動した取り組みを推進するとともに、定期的に課題の解決と進捗の共有を図っていきます。ステップを踏みながら社会課題の解決により社会的責任を果たすとともに、企業の価値向上と持続的成長への挑戦を推し進めています。



ふるさとの素材を生かす ～タカカツ建材の木材カスケード利用～

木材のカスケード利用とは、一本の樹を製材し、「建材化」して住宅資材や家具として使い、製材端材・末木等は紙チップ、ボード材や家畜敷料として使い、どうしても建材・資材利用できない部分を燃やしてエネルギー転換(バイオマス利用)する段階的利用のことを指します。樹本をまるごと一本余すことなく使い切ることが可能になるのです。

